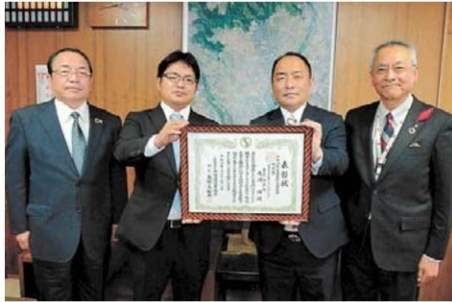


技術研究発表会 山辰組が特別賞

サイホンの送水装置

土木建設業の山辰組(大野町稲畑)が、東京都で開かれた本年度の技術研究発表会(全国建設業協会主催)で、自社開発した「ハイブリッド・サイフォン送水装置」を発表し、最優秀賞に次ぐ特別賞を受賞した。

応募があった全国約140社の中から受賞した。送



表彰状を手にする馬淵和三会長
(左端)ら＝大野町役場

水装置は、サイホンの原理を基に開発。発電機を1分ほど動かしてホース内を水で満たすと、電源を切っても送水が続く仕組み。ため池やダムの前放流などに使われ、水中ポンプを使う場合と比較して、燃料コストや温室効果ガスの排出量を削減できるという。

係者が大野町役場を訪れ、宇佐美晃三町長に快挙を報告した。馬淵会長は「すごいうれしい。諦めずに取り組んだかいがあった」と喜びを語ると、宇佐美町長は「ローテクを利用した最先端の技術、受賞は本当に素晴らしいこと。これからも頑張る」とエールを送った。

(柴田洋希)